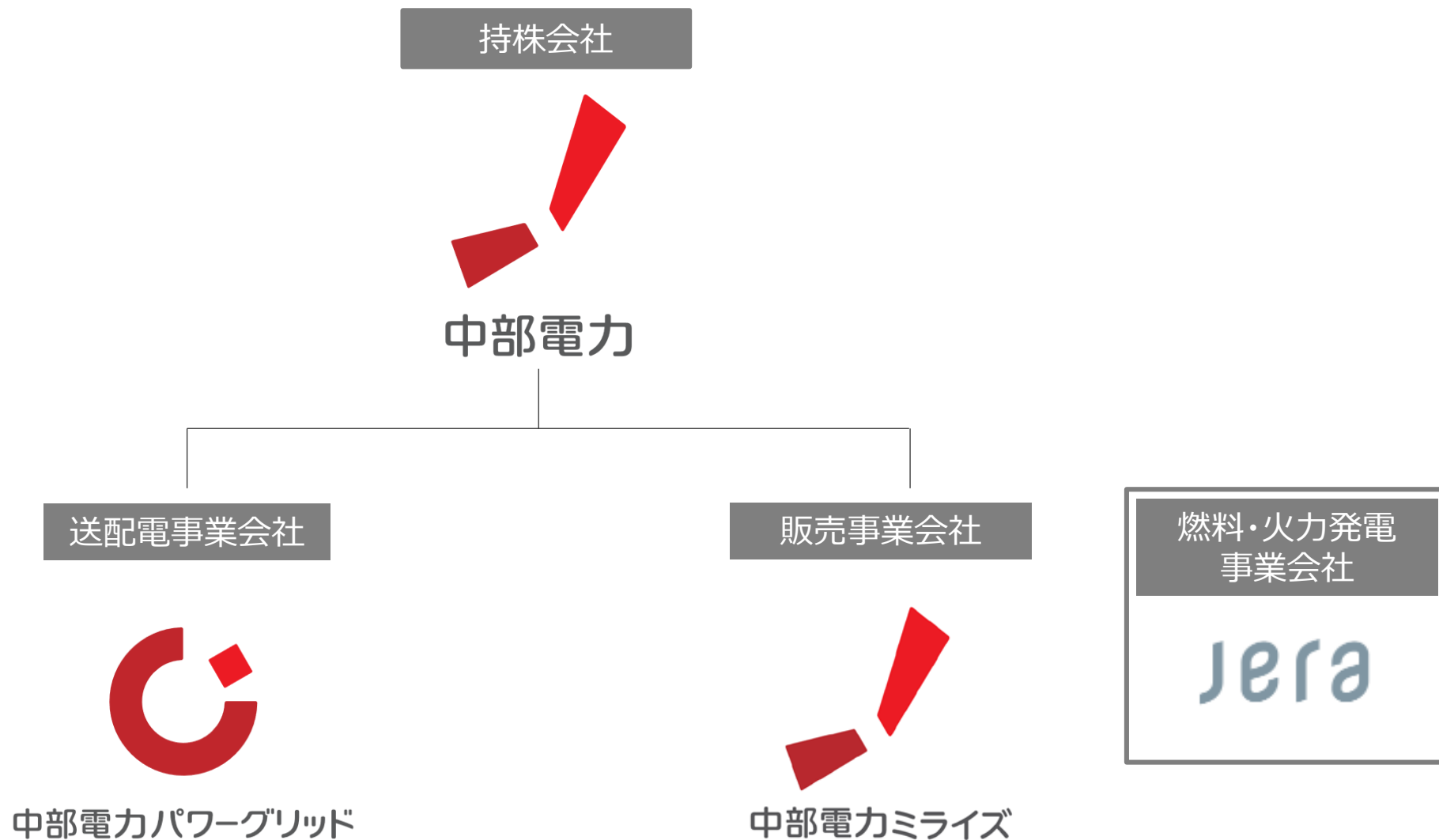


分社化後の新たなブランドについて



送配電事業会社

中部電力パワーグリッド株式会社

(社名に込めた思い)

電力需給を意味する「パワー」と送配電ネットワークを意味する「グリッド」を用いて、送配電事業会社が期待されている電力需給バランスの維持と送配電ネットワークの安定運用という機能ははっきりとわかる社名としました。

販売事業会社

中部電力ミライズ株式会社

(社名に込めた思い)

これまでのエネルギー事業だけでなく、お客さまの暮らしや社会を支える事業者として、将来の絵姿である「未来図」を、お客さまと一緒に考え、実現していきながら、共に発展していきたいという思いを込めました。



日本地図をモチーフに、中心の白い四角形のスペース部分を中部地域に見立て、当社が、人と人、人と社会をつなぐことで、新たな価値を創出し、それを中部地域から全国、そして世界に向け、光のように広げていきたいという思いを込めました。



中部電力パワーグリッド

中部の「C」をモチーフに、持株会社のシンボルマークの中部地域と見立てた四角形を、「C」の右上に飛び出すように配置することで、エネルギーの安定供給を通じ、中部地域の皆さまと共にさらなる成長を遂げたいという思いを込めました。

むすぶ。ひらく。

暮らしや社会のあり方が大きく変わる中、エネルギー事業で培った使命感や技術力、提案力などをもとに、人と人、人と社会、技術と技術をつなぎ、むすび合わせることで、人の可能性と未来をひらいていきたいという思いを込めました。

◆事業場袖看板



◆車両

持株会社／中部電力



送配電事業会社／中部電力パワーグリッド

